

ととろろ 土都櫻便り 7月号

久康会理念
「自分が受けたい医療、または家族に受けさせたい医療を目指します。」

梅雨らしくじめじめとした気候が続く、いよいよ夏本番を迎えようとしています。
しかし一気に猛暑の厳しい日々が続く、更に熱中症予防にも注意を怠ってはいけません。季節に突入しました。
こまめな水分補給と休息には十分に配慮していきたいと思えます。
季節行事では、担当職員による手作り社旗を掲げた入場から始まり、数年ぶりの運動会がスタートしました。
新聞を丸めて作った玉入れ競技、時々渋滞が起こり大変だった物送り、勢い良く叩く風船割りの姿はどの方も勇ましくフロア中に割れる音が響きました!! 職員による椅子取りゲームでは、懐かしいゲームに、つい必死になり椅子を取り合っしりもちを付く姿もありました。射的では懐かしさがあり幼少時代を思い出した方もいたのではないのでしょうか。
最後は全員で、昭和時代に誰もが聴いたあの西城秀樹さんの『YMCA』を踊り、久しぶりに額に汗してみんなで一緒に運動が出来た楽しさを私自身も感じました。身体を動かすことの習慣ができ、いきいきはつらつと過ごして頂きたいと願います。
【施設長 矢野由香里】



スタッフによる本能むき出し椅子取りゲーム



初夏の運動会



プログラム
物送り競争
風船割
射的
玉入れ
みんなでダンス



風船割りに怯えるスタッフ達



運動会の後5、6月生まれの方達の誕生会を開催しました。

8月の行事は「夏祭り」です。